



カキの仕分け作業をする生産者＝15日
午前、中津市小祝の県漁協中津支店



「ひがた美人」出荷開始

中津市のブランドカキ

出荷量、例年の2割か

【中津】県漁協中津支店が中津市の中津干潟で生産しているブランドカキ「ひがた美人」の出荷が15日、始まった。昨秋に気温と海水温が高いまま推移したことなどにより成育が不調で、例年より1カ月ほど遅れた。出荷量も2割程度にとどまる見込み。

ひがた美人は2014年から本格養殖を始め、生産量は例年、20万個前後。2024年度は春先から夏にかけて例年通り種苗約50万個を導入したが、昨年11月まで気温と海水温が下がらなかつたため、死んだり大きくならないものが多かった。その後の冷え込みによりようやく8、9割ほどに育ってきたという。

この日は早朝から生産者や同支店職員が約2千個を重さやサイズなどで仕分けた後、発泡スチロール箱に詰める作業をした。主に市内外の飲食店に卸すほか、一部は郵便局のふるさと小包などで販売。同支店直営のカキ小屋は23年度に続いて営業しない。出荷は2月上旬ごろまで続く。同支店の林智洋支店長代理は「サイズは小ぶりだが、身入りも濃厚な味も例年通り。来シーズンに向けて種苗を導入する時期を工夫したり数を増やすなどし、安定供給を目指したい」と話している。

問い合わせは同支店（0979・22・2103）。

（和田礼子）



〔問①〕 中津市が中津干潟で生産している「ひがた美人」という名前の水産物は何でしょう。

〔問②〕 その水産物の生育が不調だった理由を答えましょう。

〔問③〕 ひがた美人は（ ① ）年前から養殖を始め、毎年（ ② ）万個前後生産されています。今年は生育が不調でしたが、（ ③ ）センチほどに育ってきました。①～③に当てはまる数字を文中から探して書きましょう。

①

③

③

〔問④〕 大分県では他にどんな水産物が獲れますか。調べてみよう。